

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

# 学校だより

平成31年3月 8日(金)発行 第 44 号 発行責任者:高橋 弘悦

## COMMENCEMENT

3月13日、いよいよ本校第1期生31名が卒業の日を迎えます。

入学した学校と卒業の学校が異なる、ある意味貴重な、また少し複雑な経験をした1期生です。この間、保護者の皆様には、本校教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。多感なお子様のそばで、この3年間はご苦勞も少なくなかったと思います。しかし、心身ともに



に大きく成長され、晴れて卒業を迎えられること、心よりお祝い申し上げます。

アメリカでは「卒業式」のことを“COMMENCEMENT”という言葉で祝うそうです。この言葉の本来の意味は「出発」という意味です。それは「卒業式」が人生のスタートの時という意味で用いられているからだそうです。今こそ、この3年をよく振り返り、1期生としての自覚を持って「新しいスタート」の日に備えて欲しいと思います。

晴れやかな門出に際し、輝かしい未来と無限の可能性を信じて！ご卒業おめでとうございます！！

### 平成30年度 第1回卒業証書授与式

#### 1 日 時

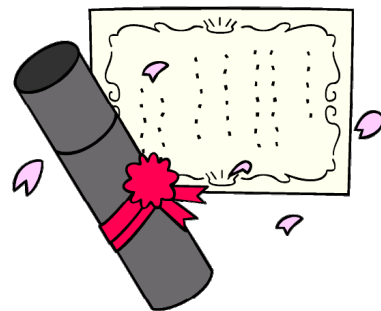
平成31年3月13日(水) 9時30分～

#### 2 場 所

柳津町立会津柳津学園中学校 体育館

#### 3 日 程

- (1) 受付 8時30分～ 9時00分
- (2) 入 場 9時15分
- (3) 卒業式 9時30分～



# 謙多くん、颯哉くんの中体連賞 龍紳くんに感謝状

全会津中体連から贈られる中体連賞に、本校から佐藤謙多くん、角田颯哉くんが選ばれました。

中体連賞は、その年に中体連の大会で活躍した生徒に贈られるもので、各種大会で優秀な成績を収めることはもちろんですが、「部活動でリーダーとして優れ、他の生徒の模範であったもの」という規定があります。

いくら大会で優秀な成績を収めていたとしても、日頃の言動が好ましくなかったり、学習がおろそかであった生徒は該当しません。各校1名、特例として2名までは贈られますが、上記のような理由で受賞者がいない場合もあります。

本校で受賞した2名は、ご存じのように部活動に一生懸命励み、JOCの福島県代表選手として活躍をしたのをはじめ、学習もおろそかにしなかった模範となる生徒でした。受賞を誇りに思い、今後も精進することを祈っています。

また、長谷川龍紳くんには、卒業に当たり、やないづ振興公社から感謝状が贈られました。これは、龍紳くんをはじめとする有志が、学校の畑で栽培した野菜を無償でせいざん荘や道の駅に提供したことに対するものです。

龍紳くんらが栽培していた野菜は、化学肥料等を一切用いず、虫と戦いながら丹精込めて作っていた野菜でした。化学肥料を用いて栽培した野菜と比べて味が濃く、とてもおいしいと評判の野菜でした。

龍紳くんが基礎作りをした野菜の栽培と提供です。今後も続けられることを祈っています。

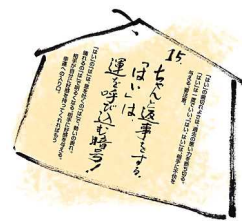


## 返事に、自信と誇りを！

卒業式…。3年間に培った力を見ていただく最後の機会。

名前を呼ばれたその時に、返事は「はい」では物足りない。自分の返事に自信を持とう。

自信と誇りを持つならば、小さな「はい」は返事ではない。怒鳴った「はい」も返事ではない。自信と誇りが伝わるような「はい」がよい。小さな「っ」があるだけで、大きな思いが込められる。



3年生の皆さん、保護者の方には最終号になるかと思います。1年間のご愛読ありがとうございました。ご活躍をお祈りしています。  
なお、本校HPに掲載する続号もぜひご覧ください。

ありがとうございました！

